

9・3 スタート集会

教育基本法改悪反対 秋の教育大運動はじまる



教育条件の改善を求め、スタート集会として「教育基本法改悪反対、守って生かそう！」の9・3教育集会が、京都アスニーで開催され、一五〇人を超える教職員、父母などが参加し、市教組からも二十人を超える仲間が参加しました。

集会では、東京大学の勝野正章氏が「教育基本法改悪で学校がどうなるか」と題して講演され、教育基本法改悪で権利としての教育が否定され、教育の商品化、市場化が加速されるとと批判しました。

また、教育基本法を生かした学校づくりの大切さを強調されました。その後、市教組から市教委がすすめる教育基本法改悪先取りのトップダウンの教育行政を批判し、廃案に向けてのたたかいの決意を述べました。保育士をめざす青年や父母からの発言もあり、教育要求署名運動と教育基本法改悪法案の廃案に向けてのたたかいをリンクさせ、たたかいを大きくそして広く行うことの重要性が明らかになり、文字通り秋からのたたかいのスタート

父母・府民とともに 教育基本法生かした学校づくりを

ト集会となりました。集会後、各行政区ごとに集会・教育懇談会・宣伝活動など具体的な取り組みの意思統一を行いました。

『市長は辞職を』 市職員相次ぐ不祥事

京都市職員の犯罪・不祥事が相次ぎ、マスコミでも大きく取り上げられ、「京都市はもうなっているのか」との怒りと驚きの声が上がっています。

今回の犯罪・不祥事の背景には長年にわたって京都市が行ってきた歪んだ同和行政があります。その一つは同和選考採用です。これは、特定の同和運動団体に採用権を丸投げし、雇用者としての責任と主体性を放棄し、結果として公務員としての適格性を欠く職員の採用に道を開いてきました。さらに採用された職員が、事実上特別扱いされ、服務規律が徹底できない要因のひとつになり、行政サービスや学校教育にも少なからず否定的な影響をもたらしてきました。もう一つは「学力向上至上主義」方針に基づく「施策漬け」の同和教育です。先日の市議会では、自民党議員ですら、「センター学習はやめるべき、勉

強しなくても就職できると考えている人がいる」とその問題を端的に指摘しています。市教組は一九八九年に「同和白書」を発行し、同和行政の廃止を求めましたが、市教委は現在に至っても「センター学習」、同和奨学金などを継続しています。榎本市長は不祥事問題にとどまらず、歪んだ同和行政・同和教育を推進してきた張本人であり、その責任は重大です。市教組は、直ちに声明を発表し、榎本市長の辞任とあらゆる同和行政・同和教育の廃止を求めています。

市政問題学習会

民主市政の会は、九月五日「市政問題連続講座」を開催しました。今起こっている京都市職員の不祥事問題を中心に、日本共産党の山中渡市会議員から「榎本市政十年で市民の暮らしはどうなったか」と題して、報告が行わ

緊急宣伝行動

九月七日、市役所前で「緊急街頭宣伝」が行われ、市民・民主団体・労働組合などから約五〇〇名が参加しました。榎本市政の腐敗問題を追及する発言が相次ぎました。



九月より子育て休暇制度化

九月一日より、今まであった「子どもの看護休暇」「予防接種休暇」「授業参観等の休暇」が、「子育て休暇」として一本化されました。

内容は①一暦年に七日間(子が一人増えるごとに一日増、一日・半日・一時間単位)、②対象は中学校卒業までの子ども、③要件は子どもの看護、予防接種、授業参観などです。

今回の制度変更の背景には政府の総務省が「国の制度を上回る休暇制度の是正」を求めてきたこととあります。この間、京都府の「見直し案」に対して、労働協議・交渉が積み重ねられてきました。交渉の中では、子育てと仕事を両立させるために、この休暇が大いに役立つことを明らかにしてきました。市教組は今後、制度の徹底と改善を求めて運動をすすめることを表明しています。

九月一日より、今案より一日増やし七日を求めましたが、高校生を対象とすることは認めませんでした。市教組には現場から、「高校や養護学校高等部の授業参観・三者面談などで子育てと仕事を両立させるために、この休暇が大いに役立つことを明らかにしてきました。市教組は今後、制度の徹底と改善を求めて運動をすすめることを表明しています。」

子育てに関する休暇制度改善のあらまし

名称、取得単位 および期間	取得要件の改善点	対象の子の範囲
子どもの看護休暇 5日間 (対象の子の範囲) 小学校卒業まで	(子どもの看護休暇) New	New すべて中学校卒業まで
予防接種休暇 適宜 (対象の子の範囲) 就学前まで	(予防接種休暇) New 予防接種にBCGを追加 New 新たに就学時健診、1歳半・3歳児健診も対象に	
授業参観休暇 年間6回 (学期2回) (対象の子の範囲) 高校卒業まで	(授業参観休暇) New 小・中学校の入学前の1日入学・説明会も対象に(高校入学説明会は対象外)	

これまでの制度

2006年9月1日

取得単位: 1日、半日、1時間

New 7日間 (子1人増えるごとに1日増)

